



園部共同作業所 だより

園部共同作業所発行

〒622-0011
京都府南丹市園部町上木崎
町入道32
電話0771-62-3249
FAX0771-63-2941

NO.121

「やみしくなつてしました」



五月二十六日
に第五九回障
害者ふれあい
広場「スポー
ツ・レクリエ
ーションフェ
スティバル」が京丹波町の丹波自
然運動公園で開催予定でしたが、
あいにくの雨で中止となり、参加
を予定していた利用者さんも残念
な気持ちとなりました。

このイベントも毎年開催され、
事業所としても恒例のイベントに
しているのですが、寂しいことに
年々参加者が減ってきています。
高齢化もあり、以前は参加されて
いた方も二の足を踏む状態などこ
ろにコロナ禍があり、三年ほど開
催がされておらず、再開した年か
らは、開催時間も短くなり、パン
食い競争やぐい飲み競争（ヤクル
トを飲む）などの競技も無くなり、
店頭販売なども減りました。イベ
ント自体の参加者も以前より大分
減った印象です。
コロナ禍から色々なことが変わっ
た一つの事だと思いますが、運動
や普段と違うイベントの楽しさを
などを案内していき、高齢になら
れた方や新しい利用者さんと来年は
参加出来るように、今のうちから
声をかけていこうと思います。



はるは、うれじゃ

西村 秀昭

♪ はるは、うれじゃ
そろおて はなみのさうけ ふたり
にわのさくらうに ほとどぎす
それをじゃます あめとかぜ
ちよいとじらして またさかす
♪ ってか。
時は卯月の午の刻ペンペン、淡
路屋の弁当とお茶をひっさげて行
きました、お・は・な・み。
園部川沿いの公園は、桜が花ざ
り、今まさに羽化したばかりの春
の虫さんでいっぱいであんなにか
ッタルイ曇り空...
そもそも桜を愛でようなどと、
風流な心を母親の胎内に落として
きたぼくは、とりあえず美味滋養
のお弁当を、虫を追っ払いつつ、
食べることにしきり。歳のせいな
年々硬いものは食べられなくな
たのも、なんかうれい！ちゅ
うか、お花見と言え、アレです
な、所長！酒や、さけや、サケ
や！... あらへんやんか。
と、まあ枕は、このへんにしとい
て...

春ともなれば、国の官僚さん
たちは、暇なのか、浮かれては
るのか、いろんな制度をいじら
はります。「就労選択支援事
業」？はあ！？就労継続支
援B型事業は、前顧問の杉山俊
夫先生のような先達が、長い間
にさまざまな困難を克服して、
築き上げられた最強の砦。何が
なんでも一般就労の軌道に無理
に乗せようとする方向性には、
あきれた山のアケガラス。そも
そも一般企業の受け皿も整備さ
れていないじゃないですか。ぼ
くは、世の中の迷いごと流さ
れない、家庭的であたたかい園
部共同作業所が好きです。
この環境を崩すやつは、許さ
ねえ。
酒や、さけや、サケや！

毎年恒例の島原そ
うめんの販売です
が、年々価格が上が
ってきております。
昨今の物価上昇で家
計も厳しいなか、皆
様の変わらぬご協力
のおかげで、今年も
利用者さんに夏のボ
ーナスを支給でき一
安心、利用者さんも
喜んでおられます。
ご協力くださいま
した方々に厚く御礼
申し上げます。



行事

四月十二日 お花見
六月二十六日 みーちゃんカレ
ー、室内レクリエーション
七月二十二日 ショーン、避難訓練、スイカ割り

寄付

寄付 五月七日	お菓子	大槻 晃弘様
五月九日	お菓子	岩岡 智春様
五月二十七日	じゃがいも	児島 美由紀様
五月二十八日	お菓子	谷口 登美子様
六月六日	お菓子	山田 多佳子様
六月六日	お菓子	高屋 晃様
六月六日	お菓子	西田 真一様
六月六日	お菓子	大棚 忠司様
六月六日	お菓子	園田 義次様
七月八日	お菓子	山形 謙治様

「マルファン症候群」という病 気になって」

H・S

私は多分生まれつきマルファンの病気だったと思うけど、はっきり決まったのが二六〇二七歳の大動脈解離で入院した時だった。眼も高三の頃両眼とも網膜剥離で手術のため入院した。一昨年入院して去年も手術するため入院する事になった。でも今では眼は（乱視はあるけど）完治して眼鏡かけても見えるようになり仕事しやすくなった。マルファンの方も病院には通い続けないといけないけど、今の所異常なしで仕事も毎日通えるようになり、ジェットコースターも乗って良いと許可が出た。ただ自分は恐怖症なので今後ジェットコースターに乗るって事があった時すごく緊張する！でも挑戦もしてみたい。

マルファンとは一生抱えていかないとダメだけど、普通に運動したり遊びに行ったり仕事したり生活出来る事があるがたい。今の所何も支障なく生きれてる事があるがたい。

「何で自分がこんな病気になったんや!？」と思って落ち込む事もあったけど、今では少し前向きになった。マルファンの患者さんは結構いるけど、あまり知られてない。もっと色んな人に知ってもらえたら良いなと思った。

もう今は終わってしまったってけど、もし今後京都でマルファン患者の交流会的ながあれば行きたい！主治医、作業所の支援者の方いつも支えて頂きありがとうございます。



みーちゃんカレーと

室内レク

大槻晃弘

六月二六日作業所内でみーちゃんカレー室内レクが行われました。

カレーは毎年児島美由紀さんがジャガイモを送って下さって料理は塩内さん橋本さん西田さんら職員さんが作って下さるのです。

午前中僕は体調が悪かったので休憩とかしていたら所長が大丈夫かカレー食べれるかと聞かれなんと大丈夫でした。

昼になりカレーとポテトサラダを食べ美味しかったおかわりしようかと思っただけ食べすぎるとしんどくなるのでやめておきました。

昼休憩をしてゲーム大会谷口さんと山田さんと西田さんの班でした。輪投げ、ダーツ、スカットボール、魚つり、マジックナイン、羽根つ子ゲームの六種類ゲームがあり、ダーツのコーナーで練習しててまん中に当たったら何点と担当の橋本さんに聞いていたらこんなめった出ないとか言ってる橋本さんと塩内さんが話して一〇〇点にしようとということになって二〇三人まん中あてた人がいて僕も二回まん中あててダーツだけで三七〇点くらい出して他のゲームも全体的に良く塩内さんに投げる競技が上手いとか言ってる結果合計七〇〇点くらい出して優勝しました。

二位が前原さんで三位は渡部さんでした。景品をもらって記念写真をとってもらって上位三人でオレンジジュースをもらって乾杯をしました。

作業は今イチ出来なかったけどジャガイモを送って下さった児島さん、料理をして下さった塩内さん橋本さん西田さんゲームを企画進行して下さった所長西村さん山形さん職員さんありがとうございました。



編集後記

今年の夏は早くから暑い日が続いています。

これでもかという感じで、クーラー無しではとても過ごせない暑さです。皆様には、水分補給、塩分補給も合わせて十二分にお気をつけてお過ごしください。

地球温暖化のせいでしょうか。早続きの一方で雨不足で、稲作にも影響が出ているようで心配です。

ともあれ、この夏を乗り越え、秋の訪れに期待して、元気に過ごしましょう。